●三重地区交流センター便り 15号

令和6年6月1日発行



みてたんせ

〒019-0529 十文字町字海道下6-1 (B&G海洋センター内) 23 23-6777 ・FAX 42-0481



六月(水無月)に成りました

三重地区交流センター センター長 髙橋 信雄

数年前は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため各地域で緊急事態宣言や 警報が発令されていましたが、今では行動制限もなくなり、マスクをし続ける場面も大幅に減り、過ごしやすくなった方が多いのではないでしょうか?完全にコロナが世の中から消えたわけではないですが、過ごしやすい日が続くことを引き続き祈りたいと思います。

さて、六月にイベントといえば父の日ですね。入梅の頃ではありますが、ここ 秋田県は比較的過ごしやすい日が多いように思われます。ご当地三重地区はサク ランボの産地でにぎわう季節でもあります。父の日とはいえ、なかなか休む事は 難しいようです。

時代の変化と共に共働き家庭も増え、家族の形態も変わってきました。子どもを持つ親の負担は増し、社会の中で孤立しやすい子も多くなっています。三重地区では地域で親子交流を推進することで家族の絆を強め、集団交流の中から子育ての知識を学ぶことで若い親たちの子育てを支援していきたいと思います。親と子が一緒にできるイベントや事業の取り組みを考えて、より強い絆を築き地域と共に進めて行きたいものです。

子どもは、親や先生以外の大人と接する機会や褒められたり注意されたりする中で社会のルールやマナーなどを身に付け、善悪を判断できるようになれることと、年齢の異なる子ども同士の関わりがコミュニケーション能力を鍛えられると思います。

~ 懐かしのあの日 ~

頬かむりのおばあちゃんとお孫 さんと一緒の田植え仕事。微笑ま しい1コマですね。

家庭のお手伝いも子どもたちの



大切な役割ですね。 これからも続いて いきますように!



●○● 健康麻雀講座を開催しました ●○● 4/20(±)·5/18(±)

- ★今年度初のセンター事業として、十文字B&G海洋センターミーティングルームで健康麻雀 講座を開催しました。 囲碁や将棋のように脳トレにもなり、指先の運動を兼ねながら健康 づくりにつながるコミュニケーションゲームとして発展し、最近ではねんりんピックの公 式競技にも取り入れられているほどです。参加者に好評で、今後も定期的に開催してほし いと要望があり、担当部会で検討して6月以降も月1回程度で継続することになりました。
- ★講座の詳細については後日あらためてお知らせしますが、初心者の方には講師の先生が丁寧に教えてくれますので、興味のある方は参加してみませんか。







●髙山会長



● 内山部会長



●講座開会の様子



● 中学生のお孫さんと一緒に参加した方もいました。



●初心者の方も楽しみながら覚えているようでした。





◆ 今冬は小雪で、農作業の水不足を心配する話を聞くことがありました。 梅雨の季節になり、雨を待ち望んでいる方も多いことでしょうが、 くれぐれも大雨災害が出ないように願いたいものですね。(事務担当)

